

機械工学セミナー

20XX年の革命家—スペキュラティブ・デザインの授業

長谷川 愛

2022年6月29日(水) 16:30

セミナールーム4 (14-204)

【略歴】

アーティスト。生物学的課題や科学技術の進歩をモチーフに、現代社会に潜む諸問題を掘り出す作品を発表している。IAMAS卒業後渡英。2012年英国 Royal College of ArtにてMA修士取得。2016年MIT Media LabにてMS修士取得。2017~20年まで東京大学にて特任研究員。2019~21年まで早稲田大学非常勤講師。2020~22年、自治医科大学と京都工芸繊維大学にて特任研究員。2022年から特任教授「(不)可能な子供/(im)possible baby」が第19回文化庁メディア芸術祭アート部門優秀賞。森美術館、アルスエレクトロニカ NY MoMA等国内外で多数展示。著書「20XX年の革命家になるには——スペキュラティブ・デザインの授業」



機械工学科以外の学生、教職員の参加も自由です。

問い合わせ：miki@mech.keio.ac.jp